

会 議 録

会 議 名	第 2 0 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 7 回		
事 務 局	公民館貫井南分館		
開 催 日 時	平成 2 2 年 1 月 5 日（火）午前 9 時 3 0 分～正午		
開 催 場 所	公民館貫井南分館学習室 C		
出 席 委 員	安部まり子委員、瀬上ゆき委員、妻木誠二委員、 前川正治委員、松浦妙子委員		
欠 席 委 員	伊藤清委員		
事 務 局 員	松本浩明主査、渡邊正志、山崎光昭		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
傍聴不可・一部 不可の場合は、 その理由			
会 議 次 第	1 三者合同研修に開催について 2 公民館研究大会について 3 各講座の報告と計画 〔報告〕成人学校「淹めぐり」、音楽鑑賞のつどい「ツイッター」 子ども体験講座「ぬくい少年少女囲碁大会」 〔計画〕成人学校「自分を守る力、そして人を守る力を伝えて いきたい」・「坂の上の雲からのメッセージ」・「歴史と文学散策」 「リフレッシュ・ヨーガ」、国際交流イベント「初釜」 4 その他 けやき学級準備会、貫井南センターまつり準備会、男女共同参 画講座準備会 他 次回の日程について 平成 2 2 年 2 月 2 日（火）午前 9 時 3 0 分～		

審議経過（主な発言要旨等）

1 三者合同研修の開催について

2月2日（火）午後2時から4時、内容は、先にアンケートを採った中から、日本大学教授の浅野平八さんによる「建築学から見た公共空間の創造」となる。これは、（仮称）貫井北町地域センター開館に向けてのものになる。

2 公民館研究大会について

貫井南分館が担当した第3課題別集会の参加者は当日申し込みの2人を含め、75人だった。これは、公民館本館で行った第1課題別集会「公民館の可能性を探る」の77人に次いで2番目の参加者数であった。参加者の感想は概ね良好であったが途中休憩がなかったのが残念であったとの意見があった。15日（金）には最終の企画委員の会議が3時30分からあり、その後終了次第、場所を変えて第3課題別の企画委員懇親会を行う。

3 各講座の報告と計画

【報告】

○成人学校「淹めぐり」

昨年12月7日（月）に実施。募集人数20人に対して参加者17人（男性6人、女性11人）、平均年齢61歳であった。実踏では行程に若干の不安があったが、当日は順調に進んで時間が余ったため、払沢の滝に足を運ぶことができ、参加者にも大変好評であった。若干1名列から遅れた高齢の男性がいたが無事、行程を終了できた。講師の井上博さんからは、次回はなるべく早い時期の実施がよいとの助言をいただいている。

○音楽鑑賞のつどい「ツィター」

昨年12月19日（土）午後2時から4時に開催。定員30人に対して応募者数が78人、当日参加者は63人と好評であった。ただ、当日、児童館のイベントでクリスマスを行っていて、多少子どもの声で演奏がどうかという不安もあったが、演者の河野直人さんからは、こういう所で行うからやむを得ない、また、地域貢献をしたいので呼んでいただければとの言葉をもらったので、とてもありがたかった。マイク使用については、演者からあえていらないと言われたが、参加者は真剣に聞くことができ良かったのかもしれない。演者は、国分寺市出身で国分寺の泉ホールでも演奏したことがある。

○子ども体験講座「ぬくい少年少女囲碁大会」

昨年11月28日（土）に12名の参加者で大会を実施。事前に練習日を設けていたが人数があまり来なかった。また、練習時には、ぬくい会の囲碁部の方に来ていただくことになっていたが、体制が整うことができない状況もあり、冬季大

会はインフルエンザへの対応からも考慮し、本番だけとなる。また、来年度については、講師をしていただける方も見つからず、練習日にも子どもたちが来ていただけない状況から考慮し見合わせる方向である。本来ならば、異世代交流ということからもとても残念であるが仕方ないところである。

【計 画】

○成人学校「自分を守る力、そして人を守る力を伝えていきたい」

2月13日（土）午後1時から3時、学習室A・Bで実施。本来ならば最初の計画では、身体を鍛えることの内容であったが、やはり、元小金井消防署長であること、また、昭和57年のホテル・ニュージャパン火災時の特別救助隊長として陣頭指揮を執った経験から表題のテーマで講演をしてもらうこととなった。この日は、午前中に防災訓練を午前10時から正午にかけて行った流れでのものになる。

○成人学校「坂の上の雲からのメッセージ」（仮称）

3月10日（水）、17日（水）の午前10時から正午に実施。タイトルは講師の山田有策先生に相談して決定する。市報は3月1日号とする。

○成人学校「歴史と文学散策」

3月9日（火）に市マイクロバスを使用し、旧岩崎邸庭園、子規庵、書道博物館、鳩山会館を巡る。市報は2月15日号。実踏は1月26日（火）とする。通年どおり応募者数はかなりの数が予想される。応募の際の年代を年齢に変更する。このコースは来年度、高齢者学級「けやき学級」に取り入れても良いと思われる。

○成人学校「リフレッシュ・ヨーガ」

市報1月1日号で、4日からの応募で、1日で定員の30人に達した。年齢層は20歳代から70歳代と幅広く、最高年齢は73歳であった。高齢の方には無理しないところで実技していただければと言ったので心配はないと思う。保育も11人の子どもさんの応募があった。保育士謝礼に限りがあるので、本館に相談して増やすことで考えたい。

○国際交流イベント「初釜」

市報1月1日号、1月4日からの応募であるが現在2人と少ない状態である。更なるPRが必要。ポスターへは、貫井南センターへのアクセス地図を掲載する。また、講師名も入れる。

4 その他

○平成22年度高齢者学級「けやき学級」準備会

2月3日（水）午前10時から正午、学習室C。

○貫井南センターまつり準備会

2月4日（木）午前10時～正午 学習室A・B。企画実行委員も参加する。

○男女共同参画講座準備会

6月実施を目指して、2月12日（金）学習室Aで行う。男女共同参画室にも連絡をしておく。

○成人学校「植物観察会」

講師の井上博さんからの助言で、4月から5月は花が豊富であり、その時期に実施したいとのことで、4月後半で実施を目指す。

○市民講座「映像でつづる昭和の歴史」

昨年の実施で、参加者の要望で温かい時期の午前10時からの実施を望む声が強かった。部屋の優先予約の関係から今月の終わりか2月の初めに、講師の先生にメールで都合を確認する。

次回の予定

2月2日（火）午前9時30分～